

第17回精神神経内分泌免疫学 (PNEI) 研究集会

1. 日程

2013年3月2日(土)13:30~17:30

受付(13:00~)

2. 主催

社団法人日本心理学会所属下部組織 精神神経内分泌免疫学研究会

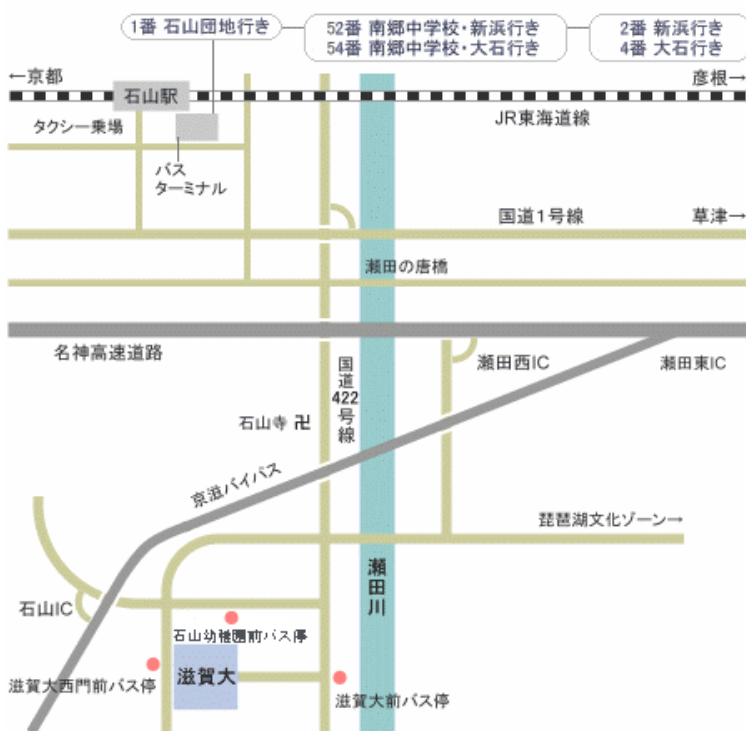
3. 代表

大平雅子(滋賀大学教育学部)

4. 会場

滋賀大学教育学部 大津キャンパス

5. アクセスマップ



■ 石山駅から大学までのアクセス方法

JR 石山駅からは3系統のバスがあり、バスターミナルから頻繁に発着しています。大学までの所要時間は約10分。京阪電車石山寺駅からはバスで5分です。

1. 京阪バス2番・4番に乗車→滋賀大前バス停で下車→正門まで徒歩10分
<時刻表> http://www.keihanbus.jp/local/timetable.php?stop_cd=0900&no=1
2. 52番・54番に乗車→滋賀大西門バス停で下車→西門まで徒歩0分
<時刻表> http://www.keihanbus.jp/local/timetable.php?&stop_cd=0900&no=2

■ お車をご利用の方

車利用の場合は、国道1号線から瀬田川西詰の立体交差を回って下り、422号線を南下、滋賀大前バス停で右折して1分です。お車で来られる予定の方、事前にお問い合わせください。

6. プログラム

開会あいさつ 13:30-13:40

研究発表 13:40-16:00

演題1 (13:40-14:20)

発表者 山田クリス孝介(佐賀大学医学部地域医療支援学講座)

演題 高齢者のアロスタティック負荷に関する研究

演題2 (14:30-15:10)

発表者 堀内聡(北海道医療大学、日本学術振興会)、津田彰(久留米大学文学部)、

岡村尚昌(久留米大学高次脳疾患研究所)、矢島潤平(別府大学文学部)、

Andrew Steptoe(University College London)

演題 メンタルストレステストに伴う唾液中 3-methoxy-4-hydroxyphenylglycol濃度の変化

演題3 (15:20-16:00)

発表者 松永昌宏(生理学研究所大脳皮質機能研究系心理生理学研究部門)

演題 私達は脳のどこで幸せを感じているのだろうか？

—社会神経科学的観点から幸せを検証する—

ミニディスカッション 16:20-17:20

「いかに研究や現場へのPNEI指標の普及を図るか？」

話題提供 丹羽大介(ローム株式会社 研究開発本部 ナノバイオニクス研究開発センター)

タイトル 唾液コルチゾール測定システムの研究開発と現在の取り組み

閉会あいさつ 17:20-17:30

7. 懇親会

時間: 18:00頃から2時間程度

場所: でんや 石山駅前店

<http://www.denya.jp/index.html>

会費: 学生 3,000 円程度、有職者 5,000 円程度

※ 懇親会への参加を希望される方は、有職者、学生のどちらであることを明記し、2月22日(金)までに下記の連絡先にご連絡下さい。

大平雅子 ohira[a]edu.shiga-u.ac.jp ([a]を@にしてください)